

JUST PEACE! 20

今年の6月でJIM-NETが発足して20年を迎えます。イラク戦争で疲弊し切った病院の窮状を受け、イラクの子どもたちの命を助けようと2004年に設立されました。節目の年にあたり、最近イラク北部を訪れた田村公祐さんに貴重なお写真をお借りし、現地の「いま」をご紹介します。また、この20年間、JIM-NETが出会ったイラクとシリアの子どもたちと彼らの作品にも再会できれば幸いです。

トークイベント | 文房堂ギャラリー | (定員50名・お立見頂く場合もございます)

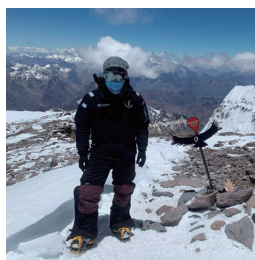
「イラク探訪」

3月17日(日) 13:30開場/14:00開演 チャリティ参加費:1,000円

高野秀行(ノンフィクション作家) × 田村公祐(株式会社エインシャントワールド)



高野秀行
1966年、東京都八王子市生まれ。ノンフィクション作家。「誰も行かないところへ行き、誰もやらないことをやり、誰も書かない本を書く」をポリシーに、アジア、アフリカなどの辺境地をテーマとしたノンフィクションや旅行記のほか、東京を舞台にしたエッセイや小説も多数発表している。『謎の独立国家ソマリランド』(本の雑誌社)で第35回講談社ノンフィクション賞及び第3回梅棹忠夫・山と探検文学賞を受賞。最新作は『イラク水滸伝』(文藝春秋)。



田村公祐
株式会社エインシャントワールド創業。個人商社として、レバノン、アルメニア、トルコ、イラクより、ワイン、ビール、オリーブオイル、菓子等を輸入。業務の傍ら、旧市街や少数派の居住地域を中心に探訪。海外の名峰にも挑戦しており、キリマンジャロ、アララト山、アコンカグアほか登頂。



トークイベント | 文房堂ギャラリー |

(定員50名・お立見頂く場合もございます)

「世の中全ての人へ」

3月16日(土) 13:30開場/14:00開演

チャリティ参加費:1,000円



鶴田能史 (tenbo 代表 ファッションデザイナー)
千葉県君津市生まれ。年齢、国籍、性別、障がいの有無を問わず平和への願いも込めて発信。東京コレクションなど多方面でファッションショーを開催。またEDENプロジェクト(SUGIZO×JIM-NET×tenbo)への参加や無印良品とのSDGsドレスなどコラボレーションなどでも発信の幅を広げている。現在はファッション業界で培ってきた経験を教育の分野に還元し、未来ある子供達のための発信に力を注いでいる。2023年、障がい児の自立支援ブランド『ティコ』も立ち上げ発信中。



16日・17日・19日のイベントは、QRコードからお申し込みできます。

🎨 ギャラリーイベント 🎨 以下のイベントはお申し込みは不要です。どうぞご参加ください!

14日(木) 14:00 ピアノ演奏 堀江明子(ピアニスト)

15:00 羊ぐるぐるワークショップ 佐藤百子(フェルト作家)

15日(金) 16:00 歌とピアノ演奏 ワイエブ壮飛杏「ソフィアン」(歌手)・吉田佐由子(ピアノ)

♡イラク国内シリア難民キャンプで暮らす女性たちの刺繍作品、アラブのお茶とお菓子も♡

会期:2024年3月14日(木)~18日(月)

時間:11:00~18:30

会場:神保町・文房堂ギャラリー 東京都千代田区神田神保町1-21-1 4F

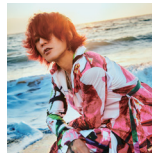
LIVE YOUTUBE ライブ配信 (配信後、3月末日までアーカイブ視聴頂けます。)

※お申し込み受付後に配信URLをメールにてお送り致します。

「JUSTPEACE!スペシャルトーク」

3月19日(火) 14:00 開演

チャリティ参加費:1,000円



SUGIZO
作曲家、ギタリスト、ヴァイオリニスト、音楽プロデューサー。日本を代表するロックバンドLUNA SEA、X JAPAN、THE LAST ROCKSTARSのメンバーとして世界規模で活動。同時にソロアーティストとして映画・舞台のサウンドトラックを数多く手がける他、サイケデリック・ジャムバンドSHAGとしても活動。2022年、環境への配慮と高い美意識とを両立させた、エシカル・ファッションブランド「THE ONENESS」を始動。音楽と並行しながら平和活動、人権・難民支援活動、再生可能エネルギー・環境活動、被災地ボランティア活動を積極的に展開。アクティビストとして知られる。



サヘル・ローズ (表現者)
イランで生まれ、孤児院で幼少期を過ごし、7歳で養子縁組。8歳で養母と共に日本へ、表現者として生き続けている。主演映画ではミラノ国際映画祭のみならず、様々な映画祭で最優秀女優賞を受賞。また、舞台でも高い評価を受けている。2023年には日本代表としてジョルジアルマーニのアンバサダーに就任。化粧品ブランド「KANEBO」の新CM「I HOPE 希望の口紅」にも現在出演中。芸能活動以外では長年、孤児、ストリートチルドレンなど子どもたちへの支援活動を国内外問わず行い、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞する。



志葉玲
番組制作会社を経て、2002年からフリーランスのジャーナリストとして活動開始。パレスチナやイラクなどの紛争地での現地取材、脱原発・自然エネルギー取材の他、入管による在日外国人への人権侵害等、様々なテーマを取材し記事等を執筆する。2022年4月と2023年2月、ウクライナで現地取材を行う。週刊誌や新聞、通信社などに寄稿、テレビ局に映像を提供。Yahoo!ニュースのオーサー(オフィシャルライター)。著書に『ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言』(あけび書房)、『難民鎖国ニッポン』『13歳からの環境問題』(かもがわ出版)など。公式サイト: www.reishiva.com



地下鉄「神保町駅」A7・A5出口より徒歩3分/「新御茶ノ水駅」B5出口より徒歩7分/JR「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩7分

お問い合わせ



JIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク) 〒169-0075東京都新宿区高田馬場4-4-11内藤ビル2C TEL:03-6228-0746